

くるま旅

Kuruma Tabi®

FREE
MAGAZINE
2014

VOL. 010

一般社団法人
日本RV協会発行 JRV A

温泉とグルメざんまい

話題のRVパーク

丸っかじり!!



中国・四国&東北を中心に
RVパーク情報満載

JRV A
RV PARK
RVパーク

いやしの湯と緑の森

東北はRV泊パラダイス

食、寝、遊、備

[くうなるあそび]

第

1

特集

キャンピングカーによる西日本ツーリング

中国・四国の

食、寝、遊、備

[くうねるあそび]

中国・山陰
編

RVパークを丸々

山陰はくるま旅の聖地

日本海を眺めながら、のんびりキャンピングカー旅行

出雲で神々に出会う

出雲大社社務所(鳥取県)

出雲大社は、縁結びの神として知られる大国主大神(おおくにぬしのおおかみ)を祀り、伊勢神宮に並ぶ大社として全国に知られた有名観光スポットだ。また出雲大社から車で3分のところに日本の渚百選にも選ばれている稲佐(いなさ)の浜がある。ここは国譲りの神話の舞台となったところで、一度は訪れたい。

Data 出雲大社社務所 鳥取県出雲市大社町杵築東195 ☎ 0853-53-3100



日本の渚百選に選ばれた稲佐の浜



自然の恵みがもたらす 山海の珍味

道の駅 大山恵みの里 (鳥取県)

かじり!!

「大山恵みの里」は、「地元オンリー」をテーマに2009年にオープンした道の駅。名和ICを降りてすぐの県道沿いに位置し、壮大な大山北壁を望めるビュースポットとして人気が高い。ここに来て味わってみたいのは、地元産の農作物。初夏はブルーベリー、秋はリンゴ、そして梨など豊かな土壌で育った地元農家直送の朝採れ新鮮野菜や果物が充実。食堂では「鳥取和牛」や大山町産の「大山ハーブチキン」のメンチカツなどの地元食材を使った食事と、地元有機栽培茶葉を使用した「紅茶ソフトクリーム」などを楽しめる。他に、地元産の新鮮な卵を使った「卵かけご飯」、「豚みそ丼」、うどんも有名。ご飯は大山町産の特別栽培米で、毎日使う分だけ精米している。



出雲大社社務所



左は紅茶ソフトクリーム
右は大山ハーブチキンのメンチカツ

Data 道の駅 大山恵みの里

山陰道・名和IC隣接。国道9号から山陰道・名和IC方面へ1km(約2分)。
鳥取県西伯郡大山町名和951-6 ☎ 0859-54-6030

中海(鳥取・島根)で海の幸を味わう

鳥取県 米子市



日本海に面した鳥取・島根県は「魚の宝庫」。漁港では、日本でも有数の水揚げを誇る紅ズワイガニや松葉ガニなど、新鮮な魚介類が豊富。「松葉ガニ」は、日本海の水深200m~400mに生息しているズワイガニの山陰地方の呼び名。しゃぶしゃぶやカニすき、刺し身など味わい方も様々。メスの「親ガニ」は身の味が濃く、みそ汁にすると最高だ。紅ズワイガニは、松葉ガニよりもさらに深い水深帯に生息するカニで、松葉ガニに比べて安くてみずみずしい味わいがある。

Data 米子市観光協会
鳥取県米子市中町20番地
☎ 0859-37-2311

カニの水揚げは日本一

温泉とキャンプ場に歩いて1分

全国のRVパーク第一号となった「RVパークたまがわ」は、駐車スペースの真ん中に「田万川温泉」があり、隣接して広大なテントキャンプ場があることが特徴。トイレの利用や水の補給、食器洗いなどはすべてキャンプ場内の施設を使うことができる。近くにはゴルフ場もあり、萩・津和野などの観光地も近い。



Data RVパークたまがわ 利用料金=1日1,000円 / チェックイン・チェックアウト特に規定はなし / 受付は「田万川温泉」 ☎08387-2-0370

露天風呂もある 田万川温泉「憩いの湯」



「憩いの湯」の利用時間は午前10時から午後9時まで（最終受付は8:30）。露天風呂と内湯があり、室内には各種休憩室、食堂も完備されている。



Data 田万川温泉 憩いの湯 料金は大人400円、子供200円。月曜休館。月曜が祝日の場合はその翌日が休みとなる。

瀬越海水浴場まで徒歩2分

ファミリーで訪れるキャンピングカーユーザーが喜ぶのは海水浴場に近いこと。「瀬越海水浴場」までは徒歩2分ほど。車からビーチサンダル・水着姿で遊びに行くことができる。



新鮮な食材が豊富な「新鮮館」

食材が豊富なのも、この施設の大きな特徴。RVパークから500mほど離れた「道の駅とりパークたまがわ」には、かなり規模の大きい産直市があり、新鮮な魚介類から野菜・果物類、肉類、お菓子類、酒類など、ほとんどの食材が手に入る。営業時間は午前8時半から午後7時まで。果樹園も近いのでナシ、リンゴ、ブドウ、ミカンも新鮮。特にここは桃の産地として有名である。



瀬戸内に浮かぶ島々を眺める絶好のロケーション 道の駅 みはら神明の里



広島県の道の駅みはら神明の里は、瀬戸内海に浮かぶ島々を遠望するロケーションの良い駅。キッズスペースや授乳室も完備して利用客の評判がいい。三原といえば「タコ」。当駅でも地産地消をモットーに絶品のタコを使った食べ物が盛りだくさん。レストランの「たこ天カレー」、「たこ天丼」は最高。毎週日曜日には「おいしい屋台」もオープンし、人気の「タココロッケ」など珍しい料理が提供される。農林水産物販売コーナーでは、新鮮野菜や焼ききたてパンのほか「三原ブランド」認定品をはじめ、各種のお土産が豊富。



Data 道の駅 みはら神明の里

広島県三原市糸崎4-2-1 ☎ 0848-63-8585
休館日: 毎月第3日曜日 農産物・物販コーナー、レストラン、ファーストフード9時~18時、パン工房10時~17時



歴史の世界に遊ぶ 岡山県 美観地区



江戸時代には幕府直轄の「天領」として栄えた倉敷。有名な「美観地区」の中央には倉敷川が流れ、その両側には昔の町家や白壁の土蔵が立ち並んでいる。小さな路地裏には当時の建物が修復され、ギャラリーや喫茶店、土産物など個性豊かな店舗が並ぶ。また、児島味野まで行けば、天保から寛永にかけて築かれた「野崎家塩業歴史館」(写真右上)の主屋と土蔵群を見ることができる。「大原美術館」は、1930年に設立された日本初の私立西洋美術館。エル・グレコの「受胎告知」やクロード・モネの「睡蓮」などの西洋の名画や、東洋の古美術など広範な作品が展示されている。

Data 倉敷館観光案内所

☎ 086-422-0542. 開館時間=9:00~18:00. 岡山県倉敷市中央1-4-8(倉敷美観地区の中ほどにある洋風建築)、美観地区の中心(倉敷数古館の前)にあり、休憩や情報収集に便利。



本州最西端の朝焼け 壇ノ浦パーキングエリア



壇ノ浦(だんのうら)PAは、関門海峡を眼下に望む絶景に恵まれたパーキングエリア。対岸の九州と関門橋を眺めながらの展望レストランでは、下関ならではの名物「ふく」料理を味わえるほか、新鮮なウニなどの海産物が豊富。24時間営業の売店も完備。誰もが気軽に宿泊できるハイウェイホテルを設置しているのも特徴だ。

Data 壇ノ浦パーキングエリア

山口県下関市壇ノ浦町 / ハイウェイホテルのチェックインは15:00~23:00、チェックアウトは~11:00



贅沢な山ビュー・海ビュー を味わう山陽ドライブ



広島県

RVパーク豊平どんぐり村

広島県山県郡北広島町都志見2609 ☎ 0826-84-1414

スポーツで汗を流す。
温泉で疲れを癒やす



「豊平どんぐり村」は、地域の健康づくりをテーマに開発された総合スポーツ施設。敷地内にはテニスコート、トレーニングルーム、スタジアム、芝生フットサルコートなどがあり、地元民でなくても利用できる。またすぐそばには天然ラドン温泉の「龍頭温泉」があり、スポーツでかいた汗を流すことができる。スキー場も近くにあるので、冬はスキーも楽しめる。RVパークの駐車スペースは2台。屋根付きであることが特徴だ。



メインの建物「とよひらウイング」の中には、道の駅には珍しい体育館があり、雨の日でもスポーツが楽しめる。施設内には野球スタジアムもあり、プロ野球の2軍選手の試合が行われる。



施設内のどんぐり荘にある「龍頭温泉」は、龍頭山の麓の地下500mから湧き出る冷鉱泉を沸かした天然のラドン温泉。良質なお湯がたっぷり供給されているので、体の芯まで温まる。特に捻挫、うちみなどに効くと大評判だ。温泉内には薬湯やスチームサウナも完備。営業時間は、10時から21時。第3火曜日が休館日。有料となるが、入浴後は宿泊用の客室でくつろぐこともできる。入浴料金は大人450円、中学生250円、小学生200円。RVパーク利用者は、受付時に割引券がもらえる。地元の新鮮な野菜を中心に、さまざまな食材を扱っているのが「さんさん市」(右写真上)。地元で作られた「押し寿司」も観光客には人気だ。また施設内には「むさし」(右写真下)という全国的に有名なおにぎり屋さんがあり、そこのおむすびとどんが評判。

Data RVパーク豊平どんぐり村

利用料金=1泊2,000円。ゴミ処理500円。要予約(当日16:00まで)。毎週木曜日および年末年始は休館。アクセス=中国自動車道・広島北ICから国道261号を経由して現地へ

見逃すと損する蕎麦処
「どんぐり庵」



そば打ち体験!
そば打ちの
達人が指導

そば打ち体験の料金は1鉢(5人前)3,200円。打ち台使用料は半日500円。



「豊平そば」は
つゆも付いて、
1セット1,365円

豊平そばは全国ブランド

北広島町豊平地方はおそばの産地として有名。「とよむすめ」と呼ばれるそば粉は味が良いことで知られる。この粉を使った「豊平そば」はお土産用も用意されている。



館内にある「そば処・どんぐり庵」では、店内で名物の豊平そばが食べられるだけでなく、本格的なそば打ち職人の指導のもとに自分でそばを打ち、それを食べることもできる。

この地に優秀なそば打ち職人が多いのは、カリスマ的人気を誇るそば打ち名人高橋邦弘氏が東京を離れてこの地に住み着き、「達磨・雪花山房」という店を開いているからだという。



column 椅子やテーブルを車外に出せるのがいい

RVパーク利用者の声

「豊平どんぐり村」に来られたキャンピングカーユーザー藤土恭一(ふじと・やすかず 65歳)さんは次のように語る。「RVパークができるまでは普通の道の駅で車中泊をしていましたが、事務所に許可を取って休んでいても、どこか窮屈な思いをしていました。その点、料金さえ払えば堂々と泊まれる場所ができたことはうれしい。エリア内なら椅子・テーブルを車外に出すこともできるし、電源が取れば、夏はエアコンが使えるので助かります」。



その先は黒潮踊る太平洋 豪快に遊ぶ徳島・高知の旅



徳島県

RVパークひなの里かつうら

徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月ノ瀬4番地1 ☎ 0885-44-0112 (平日9:00~18:00)

新鮮な食材で 絶品グルメを堪能

「RVパークひなの里かつうら」は、徳島の春を告げる「ビッグひな祭り」が開催される人形文化交流館を持つ施設として名高い。四国霊場第20番札所「鶴林寺」への参拝道出発点ともなり、地元農産物が購入できる産直市場「よってネ市」も地域の食材購入の一大拠点として機能している。みかん、いちご、野蒜（のびる）の産地として知られるほか、天然の鮎にも定評があり、グルメ探訪には欠かせない場所である。



駅施設としては大きい方で、一般車の入る駐車場は大型3台・普通26台・障害用2台分の収容が可能。ほかにトイレ（24時間）、レストラン、情報コーナー、休憩コーナーなどが用意されている。レストランの営業時間は午前9時～午後6時、隣接した物産品販売所の営業は午前9時～午後6時。ほかに地元の新鮮食材を中心に販売する「よってネ市」（写真左）が午前7時～午後5時までオープンしている。

RVパーク用駐車スペースは2台。ただしサイズの大きなキャンピングカーは入らないこともあるので、その場合はトラック専門駐車スペースに誘導してくれる。

食材なら「よってネ市」

道の駅施設内にある「よってネ市」は、地元のJAが携わっている産直市場。朝一番に近隣の農家が持ち込む新鮮な野菜類を中心に、鮮魚、肉類などの食材がにぎやかに売り場に並び、近隣の人たちのスーパーとして重宝されている。主な取り扱い品目はキャベツ、シイタケ、トマト、白菜、ほうれん草、すだち、ヤマモモ、寿司など。☎ 0885-42-4930



Data JA 東とくしま よってネ市
営業時間：午前7時～午後5時まで。定休日：月曜日。



みかんと鮎のふるさと

売店には、みかんの加工品のおみやげが豊富に並び、また6月から12月までは食堂で鮎定食が食べられる。

オリジナルブレンドの小麦がうまい！ うどん「みやこ家」

この道の駅の名物がうどんの「みやこ家」。うどんの本場の讃岐で修行を重ねたというご主人のつくうどんは、コシがあって絶品。



釜揚げうどん・釜玉うどん300円、
天ぷらうどん・肉うどん500円

店主からの一言

30種類の小麦粉をいろいろ混ぜ合わせて研究し、「これだ！」と思える3種類の小麦粉を厳選して、それをブレンドした独自のうどんを開発しました。ぜひ一度、天ぷらと一緒にご賞味ください。



定食にこだわりあり！



みかんの名産地だけあって、みかんと材料としたジュース、キャラメル、ドーナツ、寒天、ドレッシングなどの加工品が有名。ほかに関西の料亭にも出荷している野蒜（のびる）という香草を使った「勝浦産十割ドレッシング」が人気。レストラン「オレンジ」の人気メニューは勝浦産の野菜などをふんだんに使った「道の駅定食」（600円）。また江戸時代から立川（たずかわ）太郎の名で親しまれた天然の鮎を使った「鮎定食」もお薦め。





山の寺で “幽玄”を味わう

「RVパークひなの里かつら」からは、有名な八十八カ所霊場めぐりのひとつ「鶴林寺」が近い。道の駅を出て左に行くと、すぐ「鶴林寺」への道を示す案内板がある。ここは八十八カ所霊場のなかでも三難所のひとつと言われているところで、修験者でなければ通れないとされているが、実際には大型観光バスも登っていく。2m幅ぐらいまでのキャンピングカーなら問題はない。道の両側には緑の深い木々が連なり、霊場の雰囲気が濃くなっていく。中腹に駐車場があり、そこから先は徒歩。しんと静まり返った小道を歩いて行くと、時代劇に出てきそうな山門が登場。その先には厳粛かつ静寂に満ちた別天地が広がる。



四国 八十八カ所霊場の 三難所のひとつ「鶴林寺」



Data 鶴林寺

徳島県勝浦郡勝浦町生名鷲ヶ尾14。徳島県道283号和食勝浦線の「鶴峠」から1.9km



月ヶ谷温泉「月の宿」

「ひなの里かつら」から30分ほど走った隣町(上勝町)には「月ヶ谷温泉-月の宿」という温泉旅館がある。この「月の宿」では、宿泊のほか、食事、カラオケなども楽しめるようになっている。バンガロー付きのキャンプ場もあるので、キャンピングカー旅行の場合はそちらに泊まることも可能だ。



Data

月ヶ谷温泉 月の宿

入浴料は大人500円。
利用時間は10:00～
20:00。定休日は毎月
第2水曜日。
☎ 0885-46-0203



高知県

RVパークゆとりすと

住所：高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25
☎ 0887-72-0700 (受付時間10:00～17:00)

絶品!!シビエ料理で舌鼓

「RVパークゆとりすと」は標高750mの高地にあり、南には太平洋、西には嶺北の山々が見渡せる自然豊かな場所に位置している。早朝には雄大な雲海が眼下に広がり、夜には満天の星空を楽しめるのも、ここの特徴。またレストランは、シビエ料理が楽しめることで有名。シビエというのは、元来は狩猟による野生の鳥獣を食材としたフランス料理のことをいうが、ここではより洗練された形で鹿、イノシシなどの素材をおいしく食べさせてくれる。

Data RVパークゆとりすと

利用料金＝1泊1,000円。火曜定休。
チェックイン当日13:00～17:00、チェックアウト翌日12:00。予約は利用日1日前の17:00まで(予約時間は10:00～17:00)。スペースに空きがあれば当日でも利用可能。その場合はチェックイン時間内に現地に着くこと。



ファミリーで 1日中遊べるパラダイス

「RVパークゆとりすと」の1台分の駐車スペースは全幅5m×全長7m。予約が入っていなければ2マスを以上使用することも可能だ。ただし、その場合は料金も2マス分となる。またトレーラーの場合は、ヘッドと合わせて2台分の計算となるので、利用料金も2台分となる。電源代は1泊500円、チェックイン時に電源箱の鍵を渡してくれる。ゴミ処理代も500円。敷地内には、キッズアスレチック、キッズトレイン、フラワーガーデン、レストラン・売店など家族揃って楽しめるスポットがたくさんあり、テントを張れるキャンプスペース、コテージなども完備して1日中遊べる。入浴施設としては敷地内のサニタリー棟に、24時間使用できるシャワーがある。



いやしの湯と、緑の森、 のどかな田園風景 東北はRV泊パラダイス



山形県

RVパーク高島ふれあい市

住所：山形県東置賜郡高島町大字高島3704-1 ☎ 080-1834-8350

商店街のど真ん中にあるRVパーク

高島町にある「昭和縁結び商店街」のど真ん中にあるRVパーク。街中というアクセスの良さはもちろん、「昭和ミニ資料館」、「勢至観音様（縁結びの仏様）」、「旧高島駅舎」などの見所があり、近くには国内でもまれな犬猫を祀った神社「犬の宮」、「猫の宮」、さらには「高島ワイナリー」、「浜田広介記念館」、「亀岡文殊」など訪れて損のない名所が盛りだくさん。最寄の入浴施設名「むくどりの夢館・温もりの湯」まで約8km（車で約8分）。お風呂の入浴時間は7:00～20:00。料金は300円。



Data RVパーク高島ふれあい市

利用料金=1泊2,000円、駐車スペース4台（3m×6m=3台分 / 3m×12m=1台分）。チェックイン15:00～19:00、チェックアウト翌日8:00～10:00。積雪のため12月1日より3月31日まで休業。



山形県

RVパークエビスヤ

住所：山形県東置賜郡高島町大字高島812-1 ☎ 0238-52-0013

本格旅館の極上料理を堪能

「RVパークエビスヤ」は旅館業がメインであるため、朝晩の食事が充実しているのが特徴。特に山形牛（米沢牛）を使った料理が絶品だ。夏と冬の寒暖の差が大きい地域で育つ牛は肉質がきめ細やかで、とろけるような旨みを醸し出す。事前に申し込みれば、この山形牛を使ったすき焼きなどの料理が堪能できる。野菜類も近隣の農家から良質な野菜を直接仕入れているため栄養価も高い上に美味。女将がナチュラルフード・コーディネーターの資格を持っているので、料理の味と質は万全だ。商店街が近くであり、居酒屋探訪なども楽しめる。お風呂は貸切り制で、利用時間は朝5時～夜12時の間で要相談。ただし、宿泊客が少ないときは比較的自由に入浴時間を選べる。シャンプー、ボディソープも完備しているので手ぬぐいひとつで入れる。窓の外は四季折々に美しさを変える日本庭園が広がり、心身ともに癒される。



RVパークの駐車スペースは2台。予約は原則不要だが、事前に連絡を入れておけばスペースを確保することは可能。24時間使えるトイレも用意されている。

Data RVパークエビスヤ 利用料金=1泊1,000円、チェックイン15:00、チェックアウト10:00、電源1時間100円、ゴミ処理500円。

犬の宮でペット詣で



「RVパークエビスヤ」から1.4km程度（車で10分）のところに、日本でも珍しい犬と猫を祀る「犬の宮」、「猫の宮」がある。神さびた風情の漂う苔むす階段を登っていくと、なんとも愛嬌のある狛犬（こまいぬ）の石像が出迎えてくれる。猫の宮はそこから100mほど北側にあり、それぞれ愛犬・愛猫の供養や健康祈願で訪れる人が多い。

Data 犬の宮・猫の宮 住所：高島町高安910。JR高島駅から車20分。高島町役場から徒歩20分。

高島ワイナリー

エビスヤから近い高島ワイナリーではワインの製造工程を見学できるほか、レストランも完備。売店ではワインのテイスティングができる。



Data 高島ワイナリー

住所：山形県東置賜郡高島町大字糠野目2700-1 ☎ 0238-57-4800 年末年始を除き年中無休。

RVパーク毛馬内七滝温泉

住所：秋田県鹿角市十和田毛馬内字前館53-7
 ☎ 0186-30-3230 (木曜定休日以外 6:00~21:00)



お風呂は広めの内湯と露天風呂。お湯はさすがに濁りのあるいかにも温泉らしいお湯。露天風呂からの景観がまた見事だ。

“山の湯”の風情を楽しむ

RVパーク毛馬内七滝温泉は、岩手との県境に近い鹿角市に位置し、東北道の十和田ICから3~4kmというアクセスに恵まれた場所にある。その北にある小坂ICからも7~8km。十和田湖、八幡平などの観光地も約1時間圏内。東北観光の拠点として申し分ない場所に位置している。自然の香りが漂う木造の建物を眺めていると、山の中に建つ隠れ里を訪れた気分になる。



Data 毛馬内七滝温泉

入浴料は大人350円。
 利用時間は6:00~21:00。
 木曜定休。
 泉質はナトリウム、カルシウムを含んだ硫黄塩泉。

電源代は500円

キャンピングカー専用の駐車スペースは2台。エリアの横には「RVパーク毛馬内七滝温泉」という案内板があるが、その素朴な手作り看板からオーナー夫妻の純朴で温かい人柄が伝わってくるようだ。とにかく車中泊500円。電源500円。温泉入浴料350円というのは安い。ちなみに、ゴミ処理は指定のゴミ袋に入れるだけで無料。少し離れたところには屋根付きの東屋(休憩場所)があって、その水道設備を利用して給水も可能。食器洗いなどもできる。東屋の反対側には、RVパーク利用者が夜間でも使えるトイレがある。

日帰り入浴の客が途絶える夜になると本当に静か。その静けさと空気のきれいさが都会人にとっては値(あたい)千金。オーナーの斎藤ご夫妻の人情味あるキャラクターにも癒やされる。



Data

RVパーク毛馬内七滝温泉

利用料金=1泊500円(電源使用料500円)、チェックイン当日15:00、チェックアウト翌日14:00。ゴミ処理無料。原則として予約は不要。台数2台。

RVパークいこいの森

住所：福島県耶麻郡北塩原村大塩手代森8512-16
 ☎ 0241-33-2866 または 0241-33-2200

裏磐梯の山々を望む

「RVパークいこいの森」があるいこいの森グリーンフィールドは、裏磐梯の山々を望む絶好の場所に位置している。水車を回しながら流れる川水はそのまま天然の飲料水(減菌済み)となり、ラビスパ、いこい森を潤している。夜は満点の星を眺め、朝はカッコウの声で目覚めるといふ、まさに大自然の懐に抱かれた保養施設だ。磐越自動車道・猪苗代ICから国道459号線経由で30分。喜多方市内から国道459号線経由で20分とアクセスも良好だ。



Data

利用料金1泊1,700円。営業期間は4月下旬~11月上旬。チェックイン当日13:00~チェックアウト翌日11:00、ペット連れ=不可、温泉「ラビスパ裏磐梯」は火曜休館

キャンピングカーに電源が取れると何が可能か

キャンピングカーはエンジンを切った後も照明器具を使ったり、冷蔵庫を駆動できる。それはサブバッテリーを搭載しているからだ。サブバッテリーは走行していれば充電できるが、走行せずに電気を使い続けると空になってしまう。またサブバッテリーだけでは電子レンジ、室内用エアコン、電磁プレートなど消費電力の大きなものは使用できない。中にはインバーターを介してごく短時間使えるものもあるが、基本的には不可能と考えた方がよく、使ってもリスクが伴う。しかし、RVパークで100VのAC電源を借りて車に接続すれば、それらの電化製品も使えるようになる。ただし供給アンペア数が少ない場合は製品の使用に支障が出るので、電源を借りる場合はアンペア数を確認した方がいい。30アンペアが確保されていれば万全だ。



ほっこり

東北のRVパーク

東北編



青森県

RVパークアップルランド

住所：青森県平川市町居南田166-3
☎ 0172-44-3711 受付時間：9:00～21:00

津軽観光の拠点となる
温泉付きRVパーク

「南田温泉ホテルアップルランド」は、格調の高さを誇る本格的ホテル。施設内に設けられた温泉もみな贅沢で快適だ。館内にはレストランや売店、ラウンジなどが整えられていてゴージャスな雰囲気を楽しむ。事前に予約を入れればレストランでの夕食も可能。春先には桜見物、8月には平川ねぶた祭りが楽しめる。近辺にはそのねぶたを展示しているねぶ



た展示館や、日本三名園の一つである盛美園もある。同施設は津軽の中心に位置するため、車で1時間圏内に有名な観光地が集まっており、世界遺産の白神山地、弘前公園・弘前城などを回ってみることができる。

りんごの浮いた露天風呂



「苹果の湯」の内湯



美足の湯

りんごの浮いた露天風呂

施設内には、リンゴの浮いた露天風呂が有名な「苹果(ひょうか)の湯」と、竹炭効果によって体の汚れの落ちやすい「竹炭の湯=満天の風呂」という二つの浴場がある。他に「りんごの足湯 美足(みあし)の湯」という無料開放の足湯がある。

Data RVパークアップルランド

利用料金1泊1,000円。チェックイン:当日14:00/チェックアウト:翌日11:00、
電源使用料:500円、ゴミ処理:500円



青森県

RVパークさかた温泉

住所：青森県上北郡七戸町字東上川原20-20
☎ 0176-62-6376 平日4:30～20:00

情緒ある町中の温泉施設

「さかた温泉」は、津軽、下北、八戸方面へのアクセスが良い七戸町にある温泉施設で、繁華街まで徒歩5～10分ほどで行けるというのが魅力の一つ。RVパーク利用時に供給される電源も、延長コードを使わずとも簡単に車に接続できる位置にあり、しかも供給アンペア数は30Ah。使用電力の多いエアコンも安心して使える電源能力が用意されている。

Data RVパークさかた温泉

RVパーク利用料金=1泊1,000円。
要予約(1日前の20:00まで)。
電源代、ゴミ処理代込み



杉屋敷 奥山

揚げ物、刺し身などの各種定食から居酒屋メニューまで。本格的日本料理が食べられる七戸町を代表する割烹「杉屋敷 奥山」。お薦めは地元和牛の陶板焼き。

Data 杉屋敷 奥山

上北郡七戸町字影津内111
☎ 0176-62-6077 火曜定休



贅沢なかけ流しの快適温泉

朝の4時半になると、軽トラなどに乗った地元の人たちが集まってくる「さかた温泉」。お風呂は、大浴槽ひとつに、中浴槽がふたつ。そのひとつは泡風呂。ほかにミストサウナ、高温サウナも完備。

Data さかた温泉

温泉利用時間は5:00～22:00。
大人250円、小学生100円。
休憩場所は入浴料+250円で一日利用可。





岩手山麓にある 自然味豊かな温泉

岩手山麓の豊かな自然の中にある「ぬくもりの里NUC」は、その恵まれた環境の中で、夏は釣り、冬はスキーが楽しめるリゾート地の温泉だ。バーベキューレストラン「山麓亭」では、岩手牛と地元産の旬の野菜をたっぷりと用いたバーベキューが楽しめる。またレストラン「秋桜」では、しゃぶしゃぶ肉がたっぷり入った特製醤油ラーメンや、ちよっぴり辛口な四川激辛塩ラーメンが味わえる。近くには有名な小岩井牧場もある。



Data ぬくもり温泉

施設内にある「ぬくもり温泉」は、低張性弱アルカリ性温泉（泉温度37.1℃）。
入浴料金は大人400円。子供（小学生以上）300円。入浴時間は06:00～09:00 / 10:30～22:00

column ペットと一緒にくるま旅

ボクも一緒に楽しむワン!

ペット連れドライブで大事なものは、犬を乗せる位置。飼い主の体に触れたがる犬は、そのままドライバーの膝に跳び乗ってきたり、足元に絡みついたりして危険なので、運転席に寄せないように習慣づけることが大事。また助手席に座らせるときは、直接座らせるのではなく、クレートを使う。その方が急ブレーキなどをかけたときも体が放り出されなくてすむので安心だ。また酔いやすい犬は、揺れが一番少ない場所に置く。基本的にはタイヤとタイヤの間。そのとき、顔も進行方向に向かせておく。

犬を連れて車で旅行する場合、レストランや立ち寄り湯に寄るときに犬を車内に残していくことになるが、知らない土地にポツンと残されることは犬にとっても不安なこと。車が混み合っているところに犬を置いていく場合は、カーテンなどで室内を遮断し、外から他人に覗かれないようにする。

留守番を納得させる方法の一つに、車に戻ったときに「ご褒美」を上げるという方法がある。少量でいいからドッグフードなどを一口与えるといい。



column 湯YOUパークでのんびり車中泊

くるま旅と温泉がセットで楽しめるシステム

湯YOUパークというのは、「くるま旅クラブ」の会員が、日本全国のホテルや旅館の温泉を利用して、その駐車場で車中泊を楽しむというキャンピングカーならではの旅行形態をいう。このシステムの特徴は、ホテルの部屋を取るよりも安く宿泊しながら、ホテルの宿泊客と同等の入浴サービスが受けられるところにある。ホテルの駐車場を借りるための費用が若干発生するが、代わりに誰にとがめられることなくホテルの駐車場で宿泊できるし、通りがかりの車両が入って来ないため安全性も保たれる。現在は100カ所以上のホテル・旅館がこれに加盟している。



くるま旅
Club

ますます広がる
キャンピングカーの
安心・快適エリア



全国RVパークリスト

RVパークアップランド

各観光地にアクセスしやすい場所にあり、近くには日本三名園の一つ盛美園もある。毎年8月は、ホテル界隈はねぶた祭りで賑わう。同ホテルのリング風呂も有名。1泊1,000円。



青森県平川市町居南田166-3
☎ 0172-44-3711 (9:00~21:00)

RVパークさかた温泉

国道4号線の青森市と八戸市の間に位置し、まぐろで有名な大間へ向かう好位置にある。徒歩5分見当で繁華街もあり、居酒屋探索が楽しめる。1泊 1,000円



青森県上北郡七戸町字東上川原20-20
☎ 0176-62-6376 (平日4:30~20:00)



RVパークめくもりの里NUC

近くには小岩井農場や溪流釣りが楽しめる雫石川、葛根田川などがある。冬場はわかさぎ釣りも楽しめるほか、岩手高原スノーパークでスキーを堪能できる。1泊1,000円。



岩手県岩手郡雫石町長山岩手山7-32
☎ 019-693-3861

RVパークエビスヤ

亀岡文殊や安久津八幡神社など歴史的な観光資産にも近く、有名な高島ワイナリーもすぐそば。近くにある「犬の宮」「猫の宮」には多くのペット愛好家が訪れる。1泊1,000円



山形県東置賜郡高島町大字高島812-1
☎ 0238-52-0013

RVパークいこいの森

裏磐梯に位置し、釣りからカヌーまで楽しめる。隣接する天然温泉「ラビスパ裏磐梯」ではウォータースライダーも。大浴場と庭園露天風呂でゆっくり。火曜定休。1泊1,700円



福島県耶麻郡北塩原村大塩手代森8512-16
☎ 0241-33-2866 または 0241-33-2200

RVパーク毛馬内七滝温泉

東北道の十和田ICから僅か10分。十和田湖からも約1時間。毛馬内七滝温泉は山間の秘湯を感じさせる格好の温泉施設。露天風呂からの眺めが良好。1泊:500円



秋田県鹿角市十和田毛馬内字前館53-7
☎ 0186-30-3230 (木曜定休日以外 6:00~21:00)

RVパーク高島ふれあい市

高島町は、「泣いた赤鬼」「むく鳥の夢」などで知られる浜田広介の出身地。ふれあい市はRVパーク「エビスヤ」にも近い。普通サイズ1泊2000円／大型(長さ6m以上)1泊2500円



山形県東置賜郡高島町大字高島3704-1
☎ 080-1834-8350

RVパークおおた

「道の駅おおた」では全国の道の駅で見かけるレストラン型とは異なる屋台形式のケータリングカービレッジで食事を提供している。メニューも豊富で味も評判。1日1,000円



群馬県太田市粕川町701-1
☎ 0276-56-9350



リストの他にも
今後続々と
オープン
予定!!



RVパーク ゆとりすと

この名物ジビエ料理を提供するレストランのほか、キッズアスレチック、キッズトレイン、フラワーガーデンなどが楽しめる。予約をすればバーベキューなども可能。1泊1,000円。



高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25
☎ 0887-72-0700



RVパーク サンリゾート仁尾

荘内半島の海や山に囲まれた自然豊かな環境が特徴。施設から徒歩30秒の所にプライベートビーチもあり、夏は海水浴が楽しめる。シーカヤックなどマリンスポーツなども体験できる。



香川県三豊市仁尾町家の浦326
☎ 0875-82-3711

RVパーク 有田温泉

全国でもトップクラスのヌルヌル感を味わえる佐賀県・西松浦郡の有田温泉は、有名な有田焼創業の地でもある。2016年には有田焼創業400年祭も開催される。1泊1,000円



佐賀県西松浦郡有田町南原甲902
☎ 0955-42-6988

RVパーク MADARAOモーターツーリストパーク

周辺に観光名所が豊富に存在し、秋はトレッキングをしながら紅葉を満喫し、冬は斑尾高原スキー場でのスキーやスノーボードが楽しめる。電源付き1泊2,000円／普通1,000円



長野県飯山市大字飯山11492-475
☎ 0269-64-3311

RVパーク たまがわ

目の前が温泉という抜群の環境。海水浴場まで徒歩2分。隣のキャンプ場は毎年夏季キャンプの客でいっぱいになる。キャンプ施設内のトイレ、炊事場が使える。1日1,000円



山口県萩市下田万2849-1
☎ 08387-2-1150

RVパーク 龍神温泉

ミネラル成分を含んだ炭酸泉を特徴とする「龍神温泉」。横を流れる川には鮎、ハヤ、うなぎ、スッポンが生息しており、釣りを楽しめる。初夏にはホタル観賞も。1泊 2,000円。



長崎県大村市田下町17番地3
☎ 0957-47-8245

RVパーク 豊平どんぐり村

初の屋根付きのRVパーク。敷地内にはスポーツジムやテニスコートなどスポーツ施設が充実している。そば打ち体験なども可能。周辺には世界遺産が4カ所もある。1泊2,000円



広島県山県郡北広島町都志見2609
☎ 0826-84-1414

RVパーク ひなの里かつら

勝浦の農産物が購入できる産直市場「よってネ市」に隣接。四国霊場第20番札所「鶴林寺」への参拝道出発点ともなる。有名なイベントには「ビッグひな祭り」がある。1泊2,000円



徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月ノ瀬4番地1
☎ 0885-44-0112 (平日9:00~18:00)

RV やまが

RVパークやまがは「温泉プラザ山鹿」の屋外駐車場内にあり、温泉に近いのが魅力。繁華街にあるため、買物・食事も気楽に行える。1泊1,000円。連泊の場合は割引あり。



熊本県山鹿市山鹿1番地(温泉プラザ山鹿 屋外駐車場)
☎ 0968-44-4759 (平日9:00~17:00)
☎ 0968-43-1829 (土日祝9:00~17:00)

《キャンピングカーアワード2014受賞記念 特別インタビュー》

家族もペットも・・・嬉しくて眠れない！ 楽しみいっぱいキャンピングカー！

キャンピングカーアワード2014受賞 **つるの剛士**さん たけし



2013年に創設された「キャンピングカーアワード」を、このほどタレントのつるの剛士さんが受賞。アウトドアを趣味とするつるのさんの喜びが全開となった。

この「キャンピングカーアワード」は一般社団法人・日本RV協会が、キャンピングカーの普及促進を図るため、話題作りも込めて毎年キャンピングカーを愛する著名人を1名選んで認定・表彰するもの。前回はお笑いコンビの「ペナルティ」が選ばれている。

この2014年度の「キャンピングカーアワード」につるのさんが選出されたのは、ご自身が釣りやサーフィンなどを愛する“アウトドア人”であるばかりではなく、長年積み重ねたテントキャンプの経験から、キャンピングカーに無類に興味を感じていたことが理由となった。アワードに選出されると、日本RV協会からキャンピングカーが1年貸与されることになり、その喜びをつるのさんは次のように語った。

「キャンピングカーには元々興味があったので、これでアウトドアの幅がさらに広がると期待し

ています。これまではリュックを背負ってテントキャンプを楽しんできましたが、キャンピングカーに乗り始めると、きつと遊びの形態がガラッと変わりそうです」

ご家族ではかなりキャンプ経験を積んできたと言つるのさん。そのため、息子さんはキャンピングカーが家に来ると知って大興奮しているという。でも、娘さんはキャンピングカー自体を見たこともないので、興味津々の様子だとも。

でも、なによりも喜びを噛み締めているのはご自身のご様子。

「これを手に入れてしまうと、きつと時間があれば年中遊びに出え掛けてしまうでしょうね(笑)。キャンピングカーには前から憧れていたんで、家族で楽しむなら大きなキャンピングカーがいいと思ってきたのですが、自分一人で楽しむなら軽自動車ベースのキャンピングカーが面白いかな...などといういろいろ想像を楽しんでいたところでした」

つるのさんは、現在は、海に近い里山もある環境に新しい家を構えたという。近くにお住まい

のアウトドア好きの人たちの影響もあり、最近では登山を始められたとも。

「何でも興味を持ったものには没頭してしまう性格なんです。それによって知り合いも増え、その交流をきっかけに仕事が開拓されるという面もありますね。これからは、キャンピングカーを軸とした人との交流も生まれるでしょうから、きつと自分の世界もそうとう広がっていくと思います。今からそれを期待して夜も眠れないくらいです(笑)」

最近ではペットの犬も家族の一員に加わった。キャンピングカーとペットの相性はとても良いので、つるのさんは、それも楽しみにしているという。



キャンピングカー泊をする前に知っておきたい くるま旅のマナー

1

道の駅や高速道路のSAやPAなどの公共の駐車場では、連泊、長期滞在を行わない。



2



キャンプ場以外の公共駐車場で休憩をとるときは、オーニングを広げたり、椅子やテーブル、バーナーなどを車外に持ち出して使わない。

3

公共駐車場の洗面所などで食器や食材を洗ったり、そこから電源を引いてキャンピングカーに接続したりしない。



4



旅行中や移動中に発生した大量の生活ゴミを、公共の駐車場のゴミ箱などに投棄しない。公共駐車場の水道設備を利用した給水はできるだけ控える。

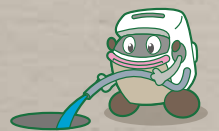
5

カセットトイレやポータブルトイレの処理は主にキャンプ場か自宅で。また、公共駐車場の水道設備を利用した給水はできるだけ控える。



6

生活排水用のグレータンクの汚水をその場に垂れ流したり、側溝に捨てたりしない。

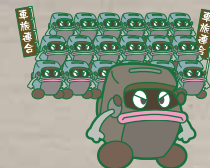


7

公共駐車場におけるジェネレーター(発電機)の使用は、他の利用客が休息していたり、近所に民家があるような場所では控える。



8



オフ会やクラブミーティングで公共駐車場に集合する場合は、騒音に注意。

9

道の駅や高速道路のSA・PAにある車椅子マークの駐車場には、健常者のみが乗車しているときは駐車しない。



10



無駄なアイドリングによる排気ガスの流出や騒音は避ける。

一般社団法人日本RV協会では車中泊のマナー発展を推進しています